

健康・快適

高齢化社会の到来、余暇時間の増大などにより、人々の健康・快適への関心がますます高まっています。さらに、価値観やライフスタイルの変化により、そのニーズは高度化、多様化しています。

野村不動産グループは、スポーツを通じた健康増進、シニア住宅の開発、さらにユニバーサルデザインの推進やコミュニティへの参画を促す仕組みづくりなど、人々の健康で快適な生活の実現に取り組んでいます。



▶ 健康・快適を実現する デザインの推進

- ▶ デザイン性と品質を両立した住宅・ビルの提供

▶ 高齢化と多様性への対応

- ▶ ユニバーサルデザインの推進
- ▶ 健康ニーズへの対応

健康・快適を実現するデザインの推進

デザイン性と品質を両立した住宅・ビルの提供

「プラウドスマートデザイン「～ SMART & GROWING ～」

野村不動産は、プラウドスマートデザイン「～ SMART & GROWING ～」を策定しています。「SMART」（先進技術の導入や自然との共生などによる環境負荷低減に関するビジョン）と、「GROWING」（住まいの快適性と安全性、持続可能性に関するビジョン）の2つのコンセプトの下、「プラウド」の開発を進めています。

「2014年度グッドデザイン賞」受賞

当社グループは、財団法人日本デザイン振興会主催の「グッドデザイン賞」を13年連続で受賞しました。「Tokyo イゴコチ論争 オープンディスカッションによる住宅企画」は、ベスト100に選出され、2014年度の受賞件数は7件となりました。

受賞プロジェクト

- ・ラゾーナ川崎東芝ビル
- ・プラウド南麻布 在日フランス大使館建替え事業
- ・プラウド綱島上町 セキュリティの意義を見つめ直す集合住宅
- ・オハナ 入居後のコストの圧縮・一定化による不安解消施策を導入
- ・フォレストシティビッグバンド 音楽を通じて行う街づくり
- ・転倒防止装置 デベロッパ3社による共同研究
- ・Tokyoイゴコチ論争 オープンディスカッションによる住宅企画

「デザインレビュー」の開催

野村不動産は、「プラウド」のデザイン性と品質の向上を目指し、前年度に竣工した物件の中から優れた物件を表彰する社内コンテスト「デザインレビュー」を開催しています。外部の建築家を審査員として招き、外観デザイン、コミュニティ形成や環境問題への対応など、さまざまな視点から評価します。建築担当の社員が互いにデザインや技術を切磋琢磨することで、顧客満足の向上に努めています。



最優秀賞の「プラウドタワー
大泉学園」

高齢化と多様性への対応

ユニバーサルデザインの推進

バリアフリー&クオリティ オブ ライフガイドブック

野村不動産は、明治大学大学院 園田研究室との産学協同研究により『バリアフリー&クオリティ オブ ライフガイドブック』を作成しています。当社が2000年より開始したオーダーメイドマンション事業の事例の中から、高齢者や車いす利用者、視覚・聴覚障がい者の方に対応したプランを検証し、「空間構成の6タイプ」「22種的设计ポイント」など、設計上のポイントをまとめたものです。ケアの必要な方はもちろん、サポートするご家族にとっても、快適な住空間であることに配慮しています。



オーダーメイド事例

ユニバーサルデザインガイドブック

野村不動産は、さまざまな世代やライフスタイルの方が快適に毎日を過ごすことができるよう、設計上の配慮を行っています。こうしたポイントを、『プラウドユニバーサルデザインガイドブック』としてまとめ、このガイドブックを指針としたユニバーサルデザインを推進しています。

健康ニーズへの対応

メガロスの「いきいき100スクール」が「アクティブレジャー認証」を取得

メガロス吉祥寺店が提供する運動教室「いきいき100スクール」が、2015年2月に経済産業省が推進する「アクティブレジャー認証」※を取得しました。この教室は、高齢者を対象に「100歳まで健康でいきいきと活動」してもらおうことを目的として実施しており、今後他店舗にも展開する予定です。

※ アクティブレジャー認証

国民の健康寿命延伸と運動の習慣化を目的として、「楽しいことをしているうちに“自然に健康”になる」運動プログラムを提供する事業所を、安全性や効果などの点から評価し、認証する制度。

デュアルタスクトレーニングを筑波大学と共同研究

メガロスは、筑波大学山田実准教授監修の下、転倒の原因となるサルコペニア（加齢に伴う筋力の低下）を改善するトレーニングや、認知症予防のためのデュアルタスクトレーニング（二つのことを同時に行う運動）を提供しています。「倶楽部100®」会員の協力を得て身体機能の測定を行い、当トレーニングが筋肉に及ぼす影響などについて分析。今後、運動プログラムの開発に活かす予定です。

地域の高齢者への運動支援

メガロスでは、町田市や相模原市などの自治体から委託を受け、「65歳以上の生活機能低下のリスクのある方」を対象に、安心・安全に配慮した運動教室を提供しています。高齢者の運動機能向上だけでなく、体を動かす楽しさを知り、人と関わりを持つことによって、鬱や閉じこもり予防にも役立っています。



運動教室

■ 「認知症サポーター」資格の取得促進

メガロスでは、地域に暮らす認知症の方やその家族を見守る応援者である「認知症サポーター」資格の取得を促進しています。「認知症サポーター」の養成は、厚生労働省が策定する「認知症施策推進総合戦略（新オレンジプラン）」の一貫として行われるものです。